

さいたま市民間提案制度・行政課題説明シート

<p>件名</p>	<p>広報等の文書校正の効率化</p>
<p>概要</p>	<p>広報物など各種文書の確認・構成作業を効率的に行うため、問合せ先電話番号、日付と曜日の整合、用字用語など、文書の種類に応じた文章校正を支援するシステムの提案を求める。</p>
<p>解決したい課題</p>	<p>【現状】 広報誌面の作成の過程では、市のイベント等の掲載記事について正確に誤ることなく掲載する必要があることから、組織の名称、問合せ先電話番号、日付と曜日の整合など、文章校正の中で複数のチェックが行われる。また、広報誌という限られた紙面のなかでは、例えば、本文中は「5月1日」とする日付表記が、表中では「5/1」となるなど、同一の紙面でも複数のルールにより表記が行われている。 広報誌以外でも、行政文書の作成、議会資料、各種計画の説明冊子など、作成する文書の種類により異なるルールで文章の作成が行われており、それぞれ暗黙知も含めたルールが伝承されている。</p> <p>【目指す姿】 例えば広報誌であれば、記事を掲載したい職員は、細かい仕様を気にすることなく、伝えたいことだけを原稿に入力すれば済むようになる。 記事を編集する職員は、用字用語や定型文などの細かいチェックに作業時間を取られることなく、どのようにすれば市民にうまく情報が伝達できるのか、市民が望んでいる情報を伝えるために時間を費やすことができるようになる。</p>
<p>求める提案(例)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報等の文書作成ルールを登録し、実際に提出された原稿から紙面の構成を行いつつ、個別の文章に対して校正を行う機能。 ・広報等の文書の種類に応じて、過去の文書から暗黙のルールを把握し、文章作成ルールの明示化を支援する機能。また、そのルールにより、配字などの構成も含めた校正を行う機能。
<p>市が提供できる メリット</p>	<p>アイデアを提案していただければ検討を行う。</p>
<p>予算措置</p>	<p>未定（市の支出を伴う場合は原則公募となります）</p>
<p>留意点</p>	<p>—</p>
<p>参考情報</p>	<p>一般的な文章の校正について、複数のクラウドサービスが提供されている。 契約書についても、AIによるリーガルチェックを行う複数のサービスが提供されている。</p>
<p>担当部署</p>	<p>浦和区役所区民生活部コミュニティ課</p>